

教育長報告
(教育委員会事務局の主な動き)

平成30年12月18日
教育委員会会議提出

11月15日	「30年度石狩教育振興会教育講演会」	石狩教育研修センター
16日	「建設文教常任委員会」	第一委員会室
	「30年度石教振学校課題研究発表会」	浜益中
17日	「市内教職員体育実技研修会」	花川北中・花川中
18日	「望来小学校閉校記念式典&惜別の会」	望来小・望来コミセン
	「市内小学校学芸発表会(1校)」	望来小
20日	「庁議(第4回定例市議会提出議案)」	庁議室
	「30年度石狩市男女共同参画推進会議」	庁議室
	「日程調整会議」	庁議室
	「11月定例校長会議」	402会議室
21日	「30年度石教振学校課題研究発表会」	南線小
	「2018年度北海道日本ハムファイターズ応援大使 (上沢・村田両選手)来石・市内小中学生及び市民との 交流」	緑苑台小・花川北中 花川北コミセン
22日	「授業改善等支援事業研修会」	花川南中
24日	「劇団碧い海第23回公演」	アート・ウォーム
25日	「石狩市体育協会創立60周年記念式典・祝賀会」	ガトーキングダム札幌
27日	「30年度石狩市表彰式」	りんくる
	「30年度ふらっとまつり」	ふらっとくらぶ
	「11月定例教頭会議」	402会議室
28日	「第4回第1地区教科用図書採択教育委員会協議会」	石狩教育研修センター
30日	「第4回定例市議会開会(～12/14)」	議場
12月 1日	「生振小学校もちつき大会」	生振小
4日	「中学生のためのネット安全ガイドブック贈呈式」	教育長室
6日	「定例市議会一般質問(1日目)」	議場
7日	「定例市議会一般質問(2日目)」	議場
8日	「クリスマスコンサート2018」	花川北コミセン
9日	「第8回科学の祭典 in 石狩」	こども未来館・市民図書館
10日	「12月定例教育委員会管理職会議」	庁議室

11日	「教育委員勉強会」	203 会議室
	「庁議(第4回定例会市議会追加提出議案)」	庁議室
	「31年度石狩市教育予算要望書受理」	教育長室
	「12月定例校長会&教頭会合同会議」	401・402会議室
12日	「建設文教常任委員会」	第一委員会室
13日	「札幌北法人会石狩支部からの寄贈」	庁議室
14日	「第4回石狩市議会定例会最終日」	議場
16日	「石狩ソフトボール協会創立40周年記念式典・祝賀会」	ガトーキングダム札幌
17日	「第4回石狩小学校校舎利活用検討委員会」	401 会議室
	「北前船子ども交流拡大プロジェクト(第2回ワークショップ)」	生振小
18日	「12月定例教育委員会会議」	第二委員会室

教育委員会関係議会質疑(30年4定)

<p>質問者@党派 ■質問事項</p>	<p>質問の趣旨</p>	<p>答弁要旨</p>
<p>【一般質問】 伊藤 一治@自由民主クラブ ■閉校小学校の跡施設の活用について</p>	<p>①今回、市が参加した文科省「みんなの廃校プロジェクト」の概要は？また、市教委はどのような活用を望ましいと考えている？</p>	<p>・「みんなの廃校」プロジェクトは、跡利用希望者を募集している全国の廃校施設等の情報を文部科学省が集約し、ホームページで情報発信するもの。市が行っているサウンディング型市場調査を周知し、民間アイデアの掘り起こしにつながることを期待。 ・市教委としては、地域に支えられ、親しまれてきた学校なので、地域に賛同される活用策が具体化されれば喜ばしい。</p>
<p>【一般質問】 和田 順義@平和な大地を守る会 ■子ども政策について</p>	<p>②総合教育会議の設置により市と教育委員会の連携がスムーズになったと考える。連携による成果と今後の展望は？</p>	<p>・本市の総合教育会議はH27年度に設置以来11回開催。いじめ防止、教員の多忙化解消、小中一貫教育など、本市教育行政の現状や課題の共有や、子ども施策に関する市長の考えを聞くなど有意義な場として機能。 ・連携の最大の成果は教育大綱の策定。市長と市教委が同じ目標に向かいそれぞれの役割を果たす枠組みが確立。子ども総合支援は顕著な例。 ・今後も総合教育会議でまちづくりに対する教育委員会の考えも含め、教育行政の課題を議論し、目指す姿を共有しながら、市長部局と歩調を合わせて政策を進め、教育委員会の役割を果たして参りたい。</p>
<p>■「ふるさといしかり」について</p>	<p>①昨年、新しい「ふるさといしかり」の刊行時期を検討するとの答弁があったが、その後の状況は？</p>	<p>・「ふるさといしかり」は合併前に刊行したため旧石狩市のみの内容なので合併後は増刷していない。 ・旧石狩に比べると厚田・浜益区の歴史・自然の基礎資料が足りないため、さらなる資料収集が必要。市教委と市長部局で各種調査を実施しているが、結果を分析・評価し、掲載内容を固めるにはまだ時間が必要。 ・また、両区の情報を旧版に継ぎ足すだけでなく、誰にでも分かりやすい構成とする必要もある。 ・これら内容と構成の両面を詰めるには今しばらく時間が必要だが、できる範囲の検討は着実に進め、引き続き刊行の時期を探りたい。</p>
<p>【一般質問】 阿部 裕美子@公明党 ■eラーニングシステムの活用を</p>	<p>①千歳科学技術大学が道教委と連携協定を締結したことで今年度から道内市町村が無料で利用可能となったeラーニングシステムを活用すべきではないか？</p>	<p>・このシステムは、学校の利用希望を市教委で取りまとめ道教委に申請するもので、学校に2回にわたり周知した。本市ではまだ利用されていないが、放課後学習や家庭学習の機会充実のための一つの方法として、各校に更に活用を働きかたい。</p>
<p>【一般質問】 佐々木大介@自由民主クラブ ■入札契約制度について</p>	<p>④(仮)厚田小中学校建設工事基本・実施設計業務はどのような考え方のもとで公募型競争入札としたのか？</p>	<p>・厚田学園は設立準備委員会において①基本的な設計の考え方②施設規模③各室ごとの設計上の留意点 ④備えるべき複合機能などのポイントを整備基本計画をまとめ、この内容を設計に反映するよう求めている。 ・本市のガイドラインでは、プロポーザル方式は、受託者により履行内容や方法が異なる場合に採用できるとされているが、今回はこれに該当しないため一般的な公募型指名競争入札となったもの。</p>
<p>■花川北11線通について</p>	<p>②来年度で整備が完了する予定とのことだが、その後は花川中学校の通学路とする考えはないか？</p>	<p>・花川北11線通は、整備により道路環境は格段に向上するが、道路沿いに住宅がなく、防犯上の課題が残るので、通学路とするかどうかは、現在学校で検討中と聞いている。</p>

<p>質問者@党会派 ■質問事項</p>	<p>質 問 の 趣 旨</p>	<p>答 弁 要 旨</p>
<p>【一般質問】 堀 弘子@無所属 ■教育について</p>	<p>①今年度の教育行政執行方針で言及された「教員が子どもたちに向き合う時間の確保」の取り組み内容と効果は？</p> <p>②新たないじめ防止基本方針に基づきいじめ問題対策連絡協議会といじめ問題調査委員会の二組織を設けた効果は？</p> <p>③今年度中学校に学校司書を新たに配置するとのことだったが、進捗状況は？また全中学校に司書を配置すべきと考えるがいかが？</p>	<p>・問題の抜本的解決には教員定数を増やす国の取組みが肝要で、道都市教育長会も毎年要望している。本市も国任せだけにせず、基礎自治体としてできることから早期に各種取り組んできた。</p> <p>・今年度は、最低8日の学校閉庁日設置、スクールソーシャルワーカーや部活動外部指導者の増員、スクール・サポート・スタッフの配置、プログラミング教育の出前授業や指導教員養成塾の実施、小学校外国語教育の巡回指導教員研修事業、中学校Q-U検査のコンピュータ診断を導入などで、学校からは一定程度の負担軽減との声をいただいたところ。</p> <p>・現在、道のアクションプランを受けた管内統一的な動きとして、本市でも学校の働き方改革推進計画を年内に策定すべく校長会と協議中。計画策定後は、国等の動向や学校での取組の成果と課題を把握しながら、教員が充実した教育活動が行えるよう、引き続き取り組みたい。</p> <p>・調査委員会の調査研究結果を連絡協議会で共有し、関係機関・団体が足並みを揃えて対応するなどの連携を想定している。</p> <p>・設置の効果はまだ具体的に言及できないが、今回調査委員会を設置したことで、いじめ重大事態が起こった場合でも、迅速に調査を立ち上げ、初動対応を的確に行う効果は期待できると考える。</p> <p>・今年度は、学校司書1名が巡回して全中学校の環境向上に取り組んでいる。これにより古い本の除籍や本の並べ替えなどが進み、読みたくなるような工夫などで図書館の雰囲気が変わり、来館する生徒が増えたと聞く。</p> <p>・市教委としては、中学校にも小学校と同様に学校司書の配置・派遣を目指しているが、まずは1人が2校を担当する掛け持ち派遣を進めるなど、段階的に取り組んでいく。</p>

建設文教常任委員会質疑(30年12月)

質問者@党会派 ■質問事項	質 問 の 趣 旨	答 弁 要 旨
【本委員会】 堀弘子委員@無所属 ■学び交流センター指定 管理者指定の件について	①平成30年度の業務委託料と年度別指定管理料について	<ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度の業務委託料は10,424千円。 ・指定管理委託料として平成31年度は11,402千円、平成32、33年度は11,235千円、平成34年度は11,447千円である。
	②指定管理料の内訳について	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理料として、人件費、借上料、光熱水費を計上しており、約5割が人件費である。
	③文化協会の職員体制と定款の変更理由について	<ul style="list-style-type: none"> ・現行の職員体制は事務局長1名、事務局員2名だが、平成31年度からは事務局員1名の増員を予定している。定款の変更は役員改選によるものである。
	④指定管理を受託することによる業務内容の変更について	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの施設管理業務に、除雪や点検業務が加わった。
【本委員会】 堀弘子委員@無所属 ■学校給食費未納者に対する 支払督促申立後の状況について	①滞納者の経済状況は様々であるが、きめ細やかな対応を行っているか？	<ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮世帯には、要保護、準要保護を促すなどの対応をしている。
	②給食費分を含めて生活保護費を支給してしまうと、生活費として使ってしまう人も出てくる。	<ul style="list-style-type: none"> ・委任払いを進めていくよう、生活保護の担当と協議する。
	③子どもが在籍している場合、家庭の状況がある程度知ることにはできるのではないか。子ども及び家庭の状況を見極めて判断してほしい。(要望。答弁求めず)	—

建設文教常任委員会質疑(30年12月)

質問者@党派 ■質問事項	質問の趣旨	答弁要旨
<p>【所管事務調査】 堀 弘子@無所属</p> <p>■「石狩市子どもの読書活動推進計画」における乳幼児期における読書活動の推進について</p>	①幼稚園、保育園、児童館との連携では、幼稚園、保育園の図書館利用促進、協力体制の構築はどの様に図ったのか？	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 足を運んでもらうきっかけづくりとして、平成28年度の図書館まつりから、市内の全保育園・幼稚園（以下「保育園等」）に協力をあおぎ、会場内に園児の絵を飾る取組を実施。 ・ 低年齢対象おはなし会で使いやすい大型絵本等の充実の他、図書館の除籍資料を保育園等に譲渡。 ▪ 保育園等の来館の際には、司書が希望に応じておはなし会を実施するなど、日常的に受入態勢を整備。 ▪ 一方、サービスの周知が足りていないと認識しており、ここ数年、学校図書館の整備に重点を置いて取り組んでいるが、次年度は現行計画の最終年度でもあることから、あらためての周知や内容の充実を図っていく。
	②新規として家読が上げられ第2のブックスタートとなるアプローチを検討し、家庭での読書を支援するとあるが、検討結果や支援状況について	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 計画の初年度である平成27年度から、第2のブックスタート事業として、次年度に小学校に入る予定の幼児と保護者に対し、ブックリストの配付と、読書や図書館利用の啓発を行う取組を実施。 ▪ 法定健診である就学児健診の会場で行っていることから、ブックスタート同様、全ての対象幼児と保護者への働きかけが可能となり、また直接保護者に声かけができることから、子どもの読書習慣の定着化や「家読」の推進にあたって、格好の啓発機会になっている。
	③計画にある「子どもの読書推進にかかわる情報の提供」はどのように図られているか？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学校での学校司書による日々の情報発信の他、ブックスタート会場等ではブックリストや市民図書館の利用案内を配付し、また就学児健診会場では受診者の待ち合いスペースに児童書や子育て関連本なども多数持ち込み、図書館のPRを行うなど、様々な機会を捉えて情報発信に努めている。
<p>【所管事務調査】 堀弘子委員@無所属</p> <p>■給食センターにおける洗剤の残留検査について</p>	①食器洗浄における洗剤の残留調査の結果は？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長期の休みごとに実施し、正常な値となっている。 ・ アルカリとなる基準はPh値9から11で、検査ではPh値6（中性）という結果。
	②アルカリ濃度の具体的な数値は？	
<p>【所管事務調査】 堀弘子委員@無所属</p> <p>■災害時の対応について</p>	①災害時、米は炊けるとのことだが、給食センターの調理場内は窓がないので災害時は真っ暗になる。被災したときの予備電源が必要なのではないか？	<ul style="list-style-type: none"> ・ 非常用照明の必要性を感じたことから、新年度予算で対応する予定。